

氷川町キャッチフレーズ【大地の恵み歴史の香り氷川町】

特集

## 「平成28年度 一般会計予算」

『幸せを実感できる氷川町』を創造する ふるさとの未来を拓く挑戦の年



### 立神峡龍神橋の鯉のぼり



# C o n t e n t s

- 2 もくじ
- 3 第11回氷川まつり
- 4 平成28年度一般会計予算
- 6 人事異動
- 7 新規採用職員紹介
- 8 まちのトピックス!
- 12 スマートインターチェンジ  
アクセス道路開通
- 13 氷川町人材育成研修助成制度
- 14 空き家バンク促進補助金事業
- 15 ひかわスポーツクラブだより!!  
／八火図書館だより
- 16 けんこうだより
- 17 こころの健康コーナー  
／認知症キャラバンメイトだより
- 18 立神峡だより
- 19 町民文芸
- 20 暮らしの情報
- 24 伝言板／ひとのうごき  
／氷川町の火災・救急件数
- 25 5月カレンダー
- 26 ひかわっ子写真館



## 春らんまん 氷川まつり開催

### 第11回 氷川まつり

3月26日から27日にかけて、桜ヶ丘グラウンドにおいて、第11回氷川まつりが行われました。

26日の前夜祭では、恒例のカラオケ大会が開催され、自慢の歌声の披露、会場を湧かせるパフォーマンス、迫力のひのきみ太鼓と目の離せないステージに観客も大盛り上がりでした。

翌27日の本祭の特設ステージにおいても、桜龍太鼓、宮原小学校・竜北中学校発表といった

地元勢の活躍から始まり、ヒーローショーやミニライブ、ものまねショー、お楽しみ抽選会やもち投げなど、楽しいイベント盛りだくさんな内容でした。

また、会場には各種団体によるバザーや出店が並び、目移りしてしまう食べ物に来場者は足を止め味わっていました。

桜も程よく咲き始めており、花見に、ステージ、食べ物と充実の2日となりました。



鯉のぼりは男児の出世と健康を願って庭先に飾る5月の風物詩ですが、最近あまり見かけなくなりましたね。立神峡の龍神橋には現在元気に鯉のぼりが泳いでいます。

(平成28年4月14日撮影)

立神峡龍神橋の鯉のぼり



前夜祭



本祭





# 『幸せを実感できる氷川町』を創造する ふるさとの未来を拓く挑戦の年

平成28年度 一般会計予算

## 62億1,483万1千円

### 町民1人に使われるお金は 500,349円

※一般会計予算額を平成28年4月1日の人口12,421人で割った額です。

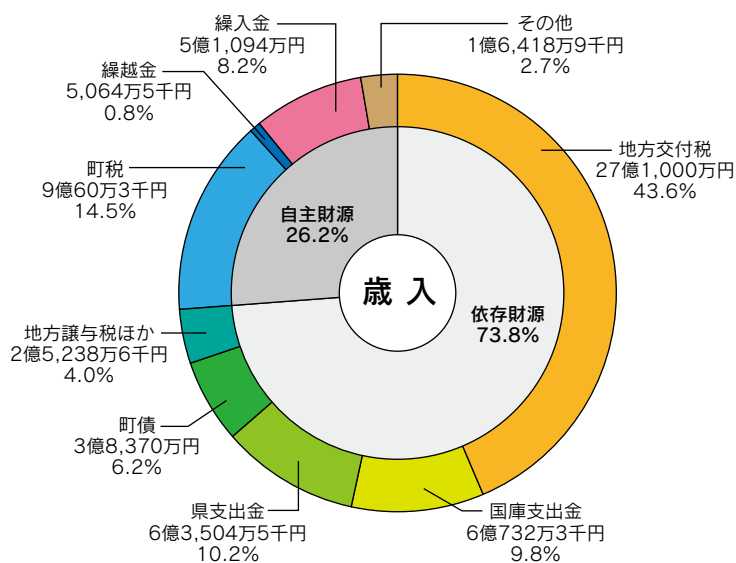
#### 限られた財源を重点的・効率的に配分

3月の定例議会で平成28年度の氷川町一般会計予算と各特別会計予算が可決されました。予算額は、一般会計予算が、62億1,483万1千円(対前年比0.17%減)、各特別会計予算の合計額が、48億8,235万7千円となっています。

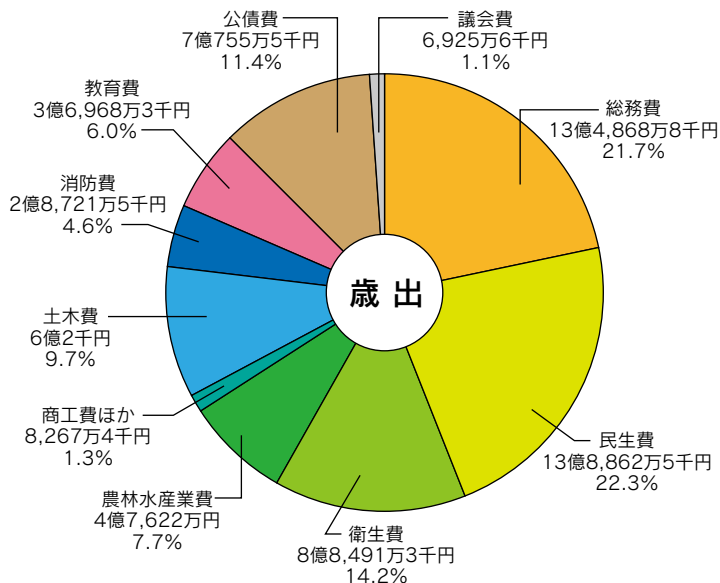
今月は、その概要についてお知らせいたします。

今年度も引き続き、経費の節減や適正な事業選択など効率的な行政運営を進め、財政の健全化に努めていきます。町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【歳入】			
	項目	予算額(千円)	構成比(%)
自主財源	町税	900,603	14.5
	繰越金	50,645	0.8
	繰入金	510,940	8.2
	その他	164,189	2.7
	計	1,626,377	26.2
依存財源	地方交付税	2,710,000	43.6
	国庫支出金	607,323	9.8
	県支出金	635,045	10.2
	町債	383,700	6.2
	地方譲与税ほか	252,386	4.0
計	4,588,454	73.8	
歳入合計		6,214,831	100.0



【歳出】			
	項目	予算額(千円)	構成比(%)
	議会費	69,256	1.1
	総務費	1,348,688	21.7
	民生費	1,388,625	22.3
	衛生費	884,913	14.2
	農林水産業費	476,220	7.7
	商工費ほか	82,674	1.3
	土木費	600,002	9.7
	消防費	287,215	4.6
	教育費	369,683	6.0
	公債費	707,555	11.4
歳出合計		6,214,831	100.0



## 平成28年度一般会計予算に計上されたうち住民生活に関連のある主な事業

(単位:千円)

事業内容	予算額
住み良いまちづくり推進のため地区の防災活動や地区運営を支援する地区活性化総合交付金制度	21,675
安全安心な暮らしを支えるための交通安全施設、消防施設・資器材整備事業	16,927
総合振興計画地区別計画に基づき住民自らが主体的に行う地区のまちづくり活動の支援(住民主役のまちづくり補助金)	6,500
町内への移住定住促進を図る空き家バンク促進補助金事業	6,000
少子高齢化社会に対応する活力ある社会を築くため、次代を担う子の誕生を祝福し、健やかな成長を願い、子育てを支援するすこやか赤ちゃん出産祝金支給事業	8,000
0歳から中学生までを対象に支給する児童手当	180,600
乳幼児から中学校終期までの医療費に対する助成(医療費無料化)	45,240
家庭から出されるごみの収集から処理費用(八代生活環境事務組合負担金含む)	219,624
住宅用新エネルギー(太陽光発電システムなど)の導入促進助成事業	1,725
ごみ減量化を目的とした生ごみ処理機導入事業(給食センターほか)	8,658
母子ともに安全な出産を迎えるための妊婦健診、乳幼児期の健全な発育、疾病の早期発見につながる乳幼児健診などの母子保健事業	12,181
高齢者の健康体操やレクリエーションを地区公民館で行う「いきいきサロン事業」	3,840
一人暮らし高齢者で調理が困難な世帯などに対する配食サービス事業	14,573
健診・保健指導事業の充実(住民健診、40歳、50歳、60歳を対象とした節目ドックなど経費)	34,347
各種予防接種費用の助成による疾病予防対策の充実	30,040
農業経営の安定と産地体制の強化を支援するための農業元気づくり支援事業	3,587
畳表張替助成事業	1,500
地域の持つ多面的な機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対する支援を行う多面的機能支払交付金事業	43,136
住民の生活環境向上と町内産業の活性化を図るための住宅リフォーム促進助成事業	13,200
町道・河川・橋りょう等改良改修、維持管理事業	198,351
桜ヶ丘団地改修(屋根防水、外壁改修)事業	33,345
小中学校の教育環境の充実を図るICT整備事業	24,258
小学校部活動社会体育移行に向けた取組	1,014
北海道大空町との人材育成派遣交流事業	2,920

### 【特別会計】

項目	予算額(千円)
国民健康保険	2,439,528
後期高齢者医療	151,739
介護保険	1,495,130
公共下水道事業	786,824
宅地開発事業	9,136

### 【用語の解説】

**一般会計**：町の行政運営の基本的な経費を計上している会計。

**特別会計**：特定の歳入・歳出を一般のものと区別して処理するための会計。主なものとして、国民健康保険特別会計や、介護保険特別会計などがあります。

**自主財源**：町税など、町が自主的に収入できる財源。前年度における歳入全体に占める割合は約24.6%。

**依存財源**：地方交付税や国庫支出金など、国・県から交付されるもの。前年度における歳入全体に占める割合は約75.4%。

詳しい資料は、企画財政課にありますので、閲覧を希望される人は、お気軽にお申し出ください。

【お問い合わせ先】 氷川町役場 企画財政課 財政係 ☎ 52-5850(直通)



# 人事異動

4月1日付けで人事異動を行いました。( )内は前職名。

## 町長部局

### 課長級

- ◆ 町民環境課長 野田 俊明 (議会事務局 議会事務局長)

### 課長補佐級

- ◆ 総務課生活安全推進室長 森田 幸夫 (新規採用)
- ◆ 町民環境課長補佐 岩本 信介 (農業振興課長補佐)
- ◆ 農業振興課長補佐 坂本 哲也 (企画財政課 企画係長)

### 係長級

- ◆ 総務課 生活安全推進係主幹 本島 洋一 (新規採用)
- ◆ 企画財政課 企画係長 國岡 信吾 (建設下水道課 管理係長)
- ◆ 町民環境課 戸籍住民係長 中島幸一郎 (学校教育課 学校教育係長)
- ◆ 農業振興課 農産係長 黒田 陽一 (税務課 住民税係参事)
- ◆ 建設下水道課 管理係長 尾崎 徹 (農業振興課 農産係長)
- ◆ 健康福祉課 保健予防係主幹 岡村美代子 (新規採用)
- ◆ 企画財政課 企画係参事 松本奈光子 (総務課 行政係参事)
- ◆ 税務課 住民税係参事 坂田 将豪 (農業振興課 農産係参事)
- ◆ 健康福祉課 介護保険係参事 岩城 平童 (出納室 会計係参事)
- ◆ 農業振興課 農産係参事 橋本 親知 (税務課 徴収係参事)
- ◆ 建設下水道課 建設係参事 千原 正資 (企画財政課 企画係参事)
- ◆ 建設下水道課 下水道係参事 西村 啓介 (企画財政課 企画係参事)

### 主 事

- ◆ 総務課 行政係 三枝 知史 (健康福祉課 国民健康保険係)
- ◆ 総務課 行政係 原木 麻耶 (総務振興課 総合窓口係)
- ◆ 企画財政課 企画係 道永 拓史 (健康福祉課 介護保険係)
- ◆ 税務課 徴収係 橋本 雄大 (農地整備課 農地整備係)
- ◆ 町民環境課 戸籍住民係 井上 紫織 (新規採用)
- ◆ 健康福祉課 国民健康保険係 今田雄一郎 (総務課 行政係)
- ◆ 健康福祉課 保健予防係 松本 真理 (新規採用)
- ◆ 健康福祉課 介護保険係 廣瀬 翔太 (新規採用)
- ◆ 健康福祉課 福祉係 奥田 一博 (建設下水道課 建設係)
- ◆ 建設下水道課 建設係 岡本 浩平 (健康福祉課 福祉係)
- ◆ 総務振興課 総合窓口係 松葉誉那美 (町民環境課 戸籍住民係)

## 議会事務局

### 課長級

- ◆ 事務局長 草野 信一 (農業委員会 事務局長)

## 農業委員会

### 課長級

- ◆ 事務局長 星田 達也 (町民環境課 町民課長補佐兼町民環境係長)

## 教育委員会

### 係長級

- ◆ 学校教育課 学校教育係長 谷岡 賢一 (町民環境課 戸籍住民係長)

よろしくお願ひします！ 新規採用職員紹介



左から 森田幸夫、本島洋一、廣瀬翔太、井上紫織、松本真理、岡村美代子

(①氏名、②所属、③地区名、④趣味・特技、⑤抱負)

もりた ゆきお  
① **森田 幸夫**  
②総務課生活安全推進室  
③熊本市  
④ディスクゴルフ  
⑤3月に熊本県警を定年退職し、4月1日から3年間の任期付き職員として氷川町役場に採用されました。総務課生活安全推進室長として、おもに交通安全や防犯に関することを担当します。微力ではありますが、これまで培ってきた知識と経験を氷川町の安全・安心の確立のために活かしていきたいと思ひます。

もとしま よういち  
① **本島 洋一**  
②総務課生活安全推進係  
③下宮  
④カービング  
⑤私は、4月1日付で総務課生活安全推進室に勤務することになりました本島です。消防暦42年の経験と知識を活かして町民の皆さまが安全で安心して暮らせる町づくりに少しでもお役に立てればと思ひています。

ひろせ しょうた  
① **廣瀬 翔太**  
②健康福祉課介護保険係  
③西上宮  
④料理  
⑤本年度から氷川町役場で勤務いたします。中学高校大学と、10年続けた陸上競技部で培った「やり遂げることの喜び」「粘り強い心」そして「支えて下さる方への感謝の気持ち」を忘れることなく、氷川町の発展に精一杯貢献したいと思ひています。よろしくお願ひします。

いのうえ しのり  
① **井上 紫織**  
②町民環境課戸籍住民係  
③八代市  
④音楽鑑賞  
⑤出身は氷川町ではないですが、祖父母が住んでいるので幼い頃から氷川町に親近感を持っています。町民の皆さまが手続き等にいらした際に、円滑に業務を進めることができるように日々学びながら頑張ろうと思ひます。

まつもと まり  
① **松本 真理**  
②健康福祉課保健予防係  
③八代市  
④読書  
⑤初めまして。4月から管理栄養士として氷川町で仕事をさせていただき松本真理と申します。行政のお仕事に携わるのは初めてなのですが、皆さまの健康に少しでもお役に立てるように、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

おかむら みよこ  
① **岡村 美代子**  
②健康福祉課保健予防係  
③宇城市  
④絵画鑑賞  
⑤こんにちは。2年間の期限付きで保健師業務に従事させて頂くことになりました。これまでの助産師、保健師の経験を糧に、お一人お一人の健康づくりのお役に立てるよう、頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



## 出場おめでとうございませう

### 全国・九州大会出場者激励会

3月3・24日、役場庁議室において、全国・九州大会出場者の激励会が行われ、藤本町長から出場選手へ激励費が手渡されました。

#### 【大会名】

第59回全国高等学校選抜  
レスリング大会

#### 【出場選手名】

島田 琉くん  
(玉名工業高校2年・中大野)

#### 【大会名】

第15回九州高等学校文化連盟  
吹奏楽大会

#### 【出場選手名】

吉村 綾乃さん  
(熊本高校2年・北鹿野)

#### 【大会名】

第26回JFA九州ガールズ・エイト  
(U-12)サッカー大会

#### 【出場選手名】

稲田 雛さん  
(竜北西部小6年・東網道)



▲稲田 雛さん

#### 【大会名】

第6回九州地区ジュニア  
(U-10)サッカーフェスティバル

#### 【出場選手名】

稲田 翼くん  
(竜北西部小4年・東網道)



▲稲田 翼くん

#### 【大会名】

第29回九州中学校(U-14)  
サッカー大会

#### 【出場選手名】

遠山 和美さん(コーチ・笹尾)  
川野 竜聖くん(鎮西中1年・若洲)



▲遠山 和美さん



▲川野 竜聖くん

#### 【大会名】

第10回九州クラブユース  
(U-13)サッカー大会

#### 【出場チーム・選手名】

UKIIC・FC  
竜北中1年  
今村 光くん(下鹿島)  
嶋津圭士郎くん(冲塘)  
浜田 駿くん(立石)  
浜田 航くん(立石)  
宮崎 悠くん(東網道)



▲左から宮崎悠くん、浜田駿くん、今村光くん、  
浜田航くん、嶋津圭士郎くん

#### 【大会名】

第26回全九州選抜高等学校  
バレーボール大会

・第21回全国私立高等学校  
男女バレーボール選手権大会

#### 【出場選手名】

八木田 理奈さん  
(熊本信愛女学院高校2年・北野津)

## 郷土の星に続け 秋山杯誕生 第1回秋山幸二杯

3月12・13日、竜北グラウンドなど4会場において、第1回秋山幸二杯中学生少年軟式野球大会が開催されました。

これは、竜北・氷川・鏡・千丁の4中学校の野球部後援会が毎年開催している野球大会に、郷土の星である秋山幸二さんの名を冠したいと打診したところ、快諾を得て今年から開催されたものです。

竜北グラウンドで行われた開会式には秋山さんも出席され、選手たちは興奮した表情で、一緒に記念撮影やキャッチボールをするなどして交流を図っていました。



▲クラブさばきをアドバイスする秋山さん



## 捕まらずにうまくよける！

### 子ども会タグラグビー大会

3月26日、氷川中学校グラウンドにおいて、昨年度まで行われていた相撲大会に代わり、子ども会タグラグビー大会(氷川町子ども会育成連絡協議会主催)が行われ、24人の子どもの参加がありました。

タグラグビーとは、通常のラグビーとは違い、腰についたヒモ(タグ)を奪って相手選手を止めるスポーツです。

春らしい暖かい陽気の中、九州学院高校ラグビー部の協力のもと、男子12名、女子12名が6チームに分かれて練習や試合を行い、最後には全国大会に出場する高校生相手にトライを決めたりするなど大盛り上がりとなりました。



▲グラウンドを駆け回る子どもたち

## まちの交通安全を支えます

### 交通指導員に委嘱状交付

4月5日、役場庁議室において、藤本町長より氷川町交通指導員に委嘱状が交付されました。

今年度の交通指導員は、滝本龍夫さん(河原)、前橋照雄さん(高塚)、元松四男さん(東網道)、前田正裕さん(高塚)、宮下照喜さん(北野津)、宮本義弘さん(上鹿島)、吉村郁夫さん(新村北)、森崎金蔵さん(東上宮)、久保田武徳さん(柁)、山本邦子さん(北野津)、畑野久美子さん(高野道)、岩本康さん(上鹿島)、立岩政勝さん(町)、鶴田稔之さん(下宮)の14人です。

交通指導員の皆さんには、事故を減らすための交通安全啓発が期待されます。



▲交通指導員の皆さん

## 交通事故ゼロを目指して

### 交通安全運動出発式

#### 街頭キャンペーン

春の交通安全運動は子供と高齢者の交通事故防止を基本とし、自転車の安全利用、座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底、飲酒運転の根絶を重点目標として、4月6日(水)から15日(金)までの期間、全国で実施されるものです。

氷川町においては先に先がけ、4月5日に氷川警察署で、春の全国交通安全運動出発式が行われました。出発式の終りには、白バイ、パトカーが一斉に出発し、交通安全の徹底のため巡回を行いました。



▲出発式の様子

同日11時から、国道3号線の道の駅「竜北」前において、老人クラブ連合会、交通安全協会、交通指導員、交通安全母の会の皆さんによる、春の交通安全運動に伴うキャンペーン活動が行われました。

キャンペーン活動では、約100台のドライバークラッシュに交通安全グッズと町の特産品の「和鹿島いちご」をプレゼントし、交通安全を呼びかけました。「安全運転でよろしくお願ひします」の言葉とともにイチゴを渡すと、多くのドライバークラッシュさんが喜ばれ、笑顔で「ありがとうございます。安全運転を心がけます」と答えられています。



▲和鹿島いちごのプレゼント



## チューリップがお出迎え

### 早尾チューリップ祭り

4月3日、早尾のわいわい広場において早尾チューリップ祭りが開催されました。

早尾地区では「花いっぱい」で、きれいな自然の地区」を目標に、住民の方たちで四季折々の花の植え付けの活動をされています。春のチューリップは役場にも寄贈いただき、現在は本庁の玄関に並べております。

可愛く綺麗に咲いたチューリップたちが皆さまをお出迎えしております。



▲早尾のチューリップ

## 手話を使ったコミュニケーション

### 手話奉仕員養成講座

4月7日、八代市の代陽公民館において、手話奉仕員養成講座の開講式が行われました。当講座は、手話奉仕員の養成を目的として、氷川町と八代市が合同で開催している講座です。講師には熊本県ろう者福祉協議会の松永朗さんを招き、28年度中に45回の講義が行われます。

氷川町からは篠原利夫さん(東上宮)、中田智恵子さん(上鹿島)、永田俊子さん(西野津)、平野玉美さん(立神)、松枝智子さん(西野津)、山本正己さん(下鹿島)6人が参加し、手話の技術取得に意欲を燃やしておられました。



▲講師の先生と受講者

## 町内中学校入学式

### 期待を胸に新たな一歩

4月8日、町内中学校において入学式が行われました。今年度の入学生は、竜北中67人、氷川中55人です。

「新入生入場」のアナウンスののち、真新しい制服に身を包んだ1年生が、緊張の表情をうかべ、在校生と保護者の待つ会場に入場しました。

会場の大きな歓迎の拍手が、新入生の不安げな表情を期待の表情へ変えたように思えます。

竜北中学校では新入生代表の宇野百合香さんが誓いの言葉で、これから中学校生活の抱負を述べました。



▲上級生からの歓迎の言葉

## 町内小学校入学式

### 元気いっぱい1年生

4月11日、町内小学校において入学式が行われました。

今年度の新入生は、竜北西部小42人、竜東小25人、宮原小41人です。

竜北西部小学校ではピカピカの1年生が拍手に包まれながら元気に入場し、先生に名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。

寺田校長先生からは、守ってほしい2つのこととして「元気な挨拶」、「危険な場所には近づかない」とのお話があり、新入生はしっかりとした表情で聞いていました。



▲元気に入退場

## 突如町を襲った災害 熊本地震

4月14日21時26分に熊本県熊本地方を震源とする、マグニチュード6.5（暫定値）、最大震度7の地震が発生しました。

氷川町においても、14日に震度5強、16日には震度6弱という大きな揺れが起こりました。

この影響により、住家、小屋、塀や道路などに被害が生じており、区長様はじめ地元消防分団には、被害調査や片付けなど、ご協力いただいております。

現在（4月17日）も余震が続いており、気が抜けない状況です。陥没した道や落ちそうな橋、崩れそうな建物などございましたら、近づかれないようお願いいたします。



▲トマトの差し入れ



▲崩れた壁（竜西小）



▲避難所受付



▲液状化したコンクリート



▲破損した道路



## うきひかわ 町道吉本本山線(宇城氷川スマートインターチェンジ アクセス道路)が全線開通しました!!

宇城氷川スマートインターチェンジのアクセス道路である町道吉本本山線が3月26日(土)正午より全線開通しました。

当日は、快晴の青空の下、午前10時より町道吉本本山線内で開通式が執り行われ、村田副知事や金子衆議院議員をはじめ、多くのご来賓や関係者ら約70人が出席されました。

冒頭の歓迎セレモニーでは、竜北中学校吹奏楽部による力強い演奏で開通式に華を添え、テープカットや開通パレードが華やかに行われました。

藤本町長は、「開通を機に町外から多くの方々に当町を訪れていただき、自然豊かな環境、歴史文化、特産品など町の良さを実感していただき、移住定住の促進や地域経済の浮揚につなげていきたい」と式辞を述べました。



竜北中学校吹奏楽部の演奏による歓迎セレモニー



藤本町長の式辞



祝辞を述べる  
村田副知事



祝辞を述べる  
金子衆議院議員



来賓によるテープカット

村田副知事を中心に金子衆議院議員、小早川県議会副議長、守田宇城市長、中村八代市長、河野宇城市議会議長、永田氷川町議会議長、船木元旦ビューティ工業社長、藤本町長



氷川警察署と宇城警察署のパトカー先導による開通パレード

## 宇城氷川スマートインターチェンジの利用について

### 【スマートICを利用できる車・時間帯】

利用可能車種は、ETCを搭載した全車種で、24時間利用できます。

### 【スマートIC利用上の注意】

スマートICの開閉バーの手前では、必ず一旦停止してください。停止後、通信のやりとりが行われ開閉バーが開くシステムとなっていますので、走行にご注意ください。また、一旦停止しても開閉バーが開かなかった場合は、通信開始ボタンを押してください。再度通信が開始されます。

ETCを搭載していない車両は利用できませんので、料金所に備え付けのインターホンにより係員の指示に従ってください。危険ですので、車のバックをしないでください。

### 【スマートICの利用状況】

スマートICアクセス道路全線開通後1週間の利用状況は、開通前と比較し1,020台(1日当たり145台)程度増加しております。

(西日本高速道路株式会社:速報値より)



町を担う人材育成にエール

## 氷川町人材育成研修助成制度

この制度は、町民の方が自主的に行う人材育成研修に対して助成を行い、その成果をもって町の発展に寄与することを目的としています。

今年度中に研修を計画されている方は、ぜひ活用をご検討下さい。

### ◆対象研修

国内外の先進地での研修、調査および視察で、以下のいずれかの目的のために実施するものとします。

- ① 教育、文化および産業などの分野で、視野を広め、知識や技術などを身に付けるため
- ② 地域が抱える課題解決の手法を体得するため

※研修後の町内への波及効果が期待できないもの、研修自体を目的としたものなどは対象とならないものもありますので、研修を計画されている方は事前にご相談ください。

### ◆対象者

助成を受けることができる方は、次のいずれの要件も満たす。

す方とします。ただし、同一の研修への申し込みは5名以内です。

- ① 町内に居住している方で、申請時点で満年齢60歳以下の方
- ② 地域活動や団体活動に参加するなど帰町後その成果を積極的に生かしようと認められる方
- ③ 過去3年以内に本助成金の交付を受けていない方

### ◆助成額

交通費、宿泊費の実費額（氷川町職員等の旅費に関する条例で定められた額を上限）、研修に必要と認められる費用を対象とし、その7割以内の額を助成します。

ただし、国内研修の場合は

10万円、国外研修の場合は30万円が上限です。（1千円未満は切捨て）

### ◆申請方法

氷川町人材育成研修助成申請書を氷川町宮原振興局総務振興課まちづくり推進係まで提出してください。

申請期限は、平成29年1月31日です。なお、助成の適否は、氷川町人材育成派遣研修選考委員会において審査されます。

詳細については、お問い合わせ下さい。

### 【お問い合わせ先】

宮原振興局 総務振興課  
まちづくり推進係  
☎ 62・2317（直通）



## 便利な口座振替で納税してみませんか。

### ～氷川町では口座振替を推進しています～

集合税(町県民税・固定資産税・国民健康保険税)・軽自動車税の納付は、口座振替がご利用いただけます。口座振替(自動払込)は、預貯金口座から自動的に引き落とされますので納め忘れがなくなり、納期ごとに金融機関や役場窓口へ納めに行く必要がなくなります。お忙しい方や留守にしがちな方には特に便利ですので、この機会にぜひ、口座振替をご検討いただき申し込みください。

- 口座振替依頼書は、金融機関、氷川町役場および氷川町宮原振興局に用意しております。
- 口座振替依頼書の提出先は、振替口座のある金融機関となります。
- 集合税については、6月に全期分(10期分)を一括振替する前納制度もあります。

### ◆注意

- 振替日(25日)が金融機関の休業日にあたる時は、翌営業日が振替日となります。
- 再振替はできませんので、振替日の前日までにご入金ください。
- 振替ができなかった場合は、後日、振替不能通知書(納付書)を送付します。
- 振替済通知は発行いたしませんので、記帳にてご確認ください。

【お問い合わせ先】 税務課 ☎52-5853(直通)

